

平成30年度健康サポート薬局のための多職種連携研修会

(主催：大分県薬剤師会 共催：日本薬剤師会)

- ・日時 研修会 A：平成31年3月10日(日) 9:00～13:30
研修会 B：平成31年3月10日(日) 14:00～18:30
 - ・会場 大分県薬剤師会3階研修ホール / 定員 102名
- ※日本薬剤師研修センター 単位シールは配布されません。

開会のあいさつ

研修会A

健康サポートのための多職種連携研修

①基本理念

1. 薬局・薬剤師についての総論 (20分)
2. 健康サポート薬局の理念 ～地域包括ケアに対応した薬局・薬剤師～ (20分)

②該当地域の医療・保健・健康・介護・福祉等の資源と役割と現状

1. 大分県における健康課題と健康増進施策、健康サポート薬局への期待 (30分)
講師：大分県健康づくり推進課
主幹 佐藤 貴子 先生
2. 各者の取り組み (20分×2)
大分県訪問看護ステーション協議会
理事 銭花 洋子 先生
大分県医療ソーシャルワーカー協会
(調整中)
3. 該当地域の医療・保健・健康・介護・福祉等の資源について (10分)

③演習 (115分)

1. 自己紹介 健康サポート薬局とは
2. ケーススタディ
3. 演習のまとめ

④まとめ

レポート作成、提出

研修会B

健康サポートのための薬剤師の対応研究

①導入講義 (20分)

②薬局利用者の状態把握と対応：テーマ『腹痛』

昭和大学医学部薬理学講座 医科薬理学部門
教授 木内 祐二 先生 (DVD 講義)

1. 来局者対応ロールプレイ (DVD)
2. 作業①症候からの疾患の列挙 (DVD)
3. 講義 (DVD)
4. 作業②症状を訴える疾患と症状の特徴の列挙 (DVD・作業・発表)
5. 講義 (DVD)
6. 作業③疾患を推測するためのアルゴリズム作成 (DVD)
7. 作業④トリアージの作成 (DVD)
8. 来局者対応ロールプレイ (DVD)
9. 作業⑤参加者同士のロールプレイ (作業・発表)
10. 全体のフィードバック

③まとめ

閉会のあいさつ

レポート作成、提出

●留意事項

1. この研修会は、健康サポート薬局に係る研修のうち技能習得型研修であり、基本的に毎年一回開催予定。
2. 参加費としてA研修4,000円、B研修4,000円それぞれ必要。但し県薬会員は無料。なお勤務先が大分県内の方のみ対象です。申し込み多数の場合は本年度届出予定の方を優先します。

3. A研修、B研修単独での受講もできますが基本的にはA、B両方を受講して下さい。A、B両方の研修を受講し、e-ラーニングを含むすべての研修を修了した薬剤師が在籍する薬局が届出を行うことができますので、A、Bを別々の方が受講して届出を行うことはできません。受講証明書は3年間有効。
4. 研修修了要件として、「薬局において、薬剤師として5年以上の実務実績がある者」となっています。従って5年以下の実務実績の方も研修の受講はできますが、研修修了証は実務実績5年以上にならないと交付されません。申請は実務経験が4年以上から行うことができます。研修修了証は6年間有効。
5. お申し込みは、申込書にご記入のうえ、県薬事務局へFAXしてください。定員は102名です。
(県薬FAX番号 097-544-1051 申込期限：平成31年3月4日)

●参考

【健康サポート研修に係る研修】

健康サポート薬局の要件の一つである常勤薬剤師の研修については、技能習得型研修と知識習得型研修があります。知識習得型研修はe-ラーニングでの受講が可能ですが、技能習得型研修ではグループ討議などが必要となります。

研修修了証取得の流れ

